

■白河っ子応援センター “ぽっかぽか”

白河っ子応援センター“ぽっかぽか”は、妊娠の不安・心配から子育てまで、切れ目なく相談支援する窓口です。相談は、保健師・助産師・栄養士・心理士・保育士などが応じます。



子どもの成長は楽しみですが、子育てに悩みはつきものです。初めての妊娠で何となく不安がある、産後に気持ちが落ち込む、離乳食が進まない、イヤイヤが多いなど、1人で悩まず、ちょっとしたことでもお気軽にご相談ください。個室もあります。

- 時間 午前8時30分～午後5時15分
※平日のみ
- 場所 本庁舎1階こども支援課
- 相談内容
 - ◇妊娠や産後の不安や心配、人間関係、経済不安
 - ◇子どもの発育・発達、親子の健康
 - ◇保育園・幼稚園・児童クラブ・病児保育に関すること など

■市特定不妊治療費助成

市では、不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療費の一部を助成します。

- 対象となる治療
 - ◇保険診療の適応とならない体外受精・顕微授精
 - ◇特定不妊治療の一環として、男性不妊と判断された場合の手術を伴う治療
- 対象者 次のすべての要件を満たす方
 - ① 戸籍上の夫婦で、夫婦ともに、または一方が市内に住民登録がある方
 - ② 治療開始日における妻の年齢が43歳未満
 - ③ 市税などの滞納がない方
 - ④ 夫婦合算の年間所得が730万円未満
 - ⑤ 指定医療機関で不妊治療を受けた方
 - ⑥ 福島県特定不妊治療費助成の決定を受けた方
 ※決定を受けた月の翌々月末までに申請してください。
- 助成額 1回の治療内容により5万～10万円
 - ※治療費用から県の助成額を差し引いた額が上限額に満たない場合は、その額となります。
 - ※助成回数は、治療開始日における妻の年齢により異なります。
- ▷ 40歳未満 43歳になるまでに通算6回
- ▷ 40歳以上43歳未満 43歳になるまでに通算3回

■しらかわ病児保育室をご利用ください

お子さんが風邪や胃腸炎などで保育園等を利用できない時、仕事を休めない保護者に代わって病児保育室の看護師・保育士がお子さんの体調を見守ります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

- 定員 1日につき6人まで
- 場所 白河厚生総合病院の敷地内
(豊地上弥次郎)
- 申込先 しらかわ病児保育室 ☎215833



■子育てのカタチ「里親入門講座」

県中児童相談所では、里親制度や子どもの福祉に関心がある方を対象に、里親入門講座を開催します。

- 日時 11月18日(月)／午前10時～11時30分
- 会場 郡山市中央公民館
- 定員 30人
- 申込期限 11月14日(木)
- 申し込み・問い合わせ先
福島県県中児童相談所 ☎024-935-0611

■県民健康調査「妊産婦に関する調査」

福島県立医科大学では、県の委託を受け、県民健康調査の一環として、同調査を実施しています。

妊産婦の皆さんのところや身体の状態を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、県内の産科・周産期医療の充実へつなげることを目的としています。調査へのご協力をお願いします。

なお、過去の調査結果は同大放射線医学県民健康管理センターのホームページに掲載しています。



《令和元年度調査》

- 調査時期 11月、令和2年1月、3月
※分娩予定日により3回に分けて送付します。
- 対象者
 - ① 平成30年8月1日から令和元年7月31日までに、県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
 - ② 上記期間に県外で母子健康手帳を交付された方で、県内で里帰り出産された方（産科医療機関を通じて本調査へのご協力をお願いしますが、希望者には調査票を送付します）
- ☎ 妊産婦調査専用ダイヤル（同大放射線医学県民健康管理センター内）
☎024-549-5180（平日／午前9時～午後5時）